

議事録

1. 件名：「令和元年度核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化」に係る打合せ
2. 日時： 令和元年 10 月 7 日(月) 10:30～11:50
3. 場所： 原子力規制庁 16 階 会議室
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
大橋首席技術研究調査官、日比野統括技術研究調査官、北村主任技術研究調査官、永井技術研究調査官、吉村技術参与、澁谷技術参与

三菱重工業株式会社
パワードメイン 原子力事業部 機器設計部 主幹プロジェクト統括 他1名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に対する構造健全性評価手法の適用性を確認するため、核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る安全研究を、平成 29 年度から令和 2 年度にかけて計画し、実施している。当部門では、本安全研究の一環として、三菱重工業株式会社と請負契約を締結し、「令和元年度核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化」事業を実施している。
本打合せでは、当事業に係る第一回打合せを実施した。
実施計画書に基づき、木材圧縮試験の試験ケース、計測手法、解析手法及び入力データ、作業工程等について確認した。また、規制庁から貸与するデータ等について、貸与方法等を確認した。
さらに、下請け届け等のその他の提出図書について確認した。
6. その他
特になし